

人工巣塔でコウノトリのヒナ誕生 4羽に足環装着

今年2月、町内に設置した人工巣塔で誕生した国の特別天然記念物コウノトリのヒナ4羽に、個体を識別する足環が6月23日（金）に取り付けられ、血液・羽毛の採取、脈拍・体重・体温の測定など、健康状態や体の大きさの確認が行われました。

作業には、兵庫県立コウノトリの郷公園、野鳥の会、県・町の関係者らが参加。コウノトリは同じ場所営巣することが多いといわれており、ヒナの親も昨年3月に町内の電波塔で営巣し、ペアとなった個体です。

安全に繁殖できる環境を整えようと町が設置した人工巣塔に今年4月に定着、5月にヒナの誕生を確認していました。足環の装着が可能な時期まで生育したヒナの平均体重は4キロといわれ、今回確認した4羽は、オス4・2キロ、オス4・3キロ、オス3・1キロ、メス3・9キロでした。

同公園の船越稔主任飼育員は「育成状態は順調で早ければ2週間から1カ月半で巣立つ。ヒナを4羽育てるケースはそう多くはない。親鳥が頑張つて子育てできる自然豊かな環境が八頭町にあるということ。来年もここでの繁殖が十分に期待できる」と話されました。



ヒナ4羽を巣に戻したあと、帰巣した親鳥を確認



ヒナにストレスを与えないようスムーズな作業で足環を装着するコウノトリの郷公園職員ら



巣から降ろされたヒナ。まっすぐに長くのびた黒いくちばしが特徴



麒麟のまち
Kirinomachi

麒麟のまち インフォメーション

第28回 香美町

和牛の聖地をめぐりませんか？

香美町小代の魅力を伝えるため、地元住民らで結成された「小代ガイドクラブ」。畜産農家の協力も得ながら「和牛のふるさと」として、多くの人に但馬牛のルーツを知ってもらうため、ガイド活動をしています。ツアーは「和牛の聖地を巡るツアー」と「小代の絶景を巡るツアー」の2コースあります。



予約は
こちらから！

小代ガイドクラブ
ホームページ



EVバイクで坂道もスイスイ！

『日本で最も美しい村』連合に加盟している香美町小代区を、のんびり電動バイク（EVバイク）でめぐる『おじろぶちたび』。つなぐ棚田遺産に認定されている「うへ山の棚田」や、久須部溪谷の要滝など美しい景色を楽しみながら、小代の暮らしも感じられるのが魅力。さあ、新しい探検の旅へ出かけてみませんか？

●料金

- ・60分3,000円
- ・90分3,500円
- ・120分4,000円
- ※保険料込み

●利用時間

9時～17時

●注意

運転免許証が必要になります。また、出発前に手続き、バイクの取り扱いについての説明がありますので余裕をもってお越しください。

【問い合わせ】 香美町小代観光協会

TEL0796-97-2250



次回、鳥取市へ！